

パラグアイ衛生サービス会社
Empresa de Servicios Sanitarios del Paraguay (ESSAP)

1. 概要

住所： José Berges 516 entre San José y Brasil, Asunción

Tel. +595-21-210319

URL: www.essap.com.py

組織種別： 国営株式会社

ESSAPの前身である衛生事業公社（Corporación de Obras Sanitarias (CORPOSANA)）は1954年に設立され、パラグアイ国都市部の上下水道事業の計画、建設、運転、維持管理、経営を行う公的組織であった。ESSAPはCORPOSANAをもとに、2000年の法律1615を受けて、政府が100%出資する民間会社として再編された組織である。

主な業務内容： 主な任務は、10,000人以上の人口を持つ都市部において上下水道事業の計画、建設、運転、維持管理、経営を行うことである。

2. 現状/歴史

パラグアイ衛生サービス会社（ESSAP）は内部規定に基づき運営される民間会社であるものの、株主が公共機関（政府検察庁及び中央鉄道）であることから100%公共機関と位置付けられ、衛生部門の組織として法令1614/2000（パラグアイ上下水サービス一般規制・料金法）及びその細則が適用される。

ここ5年間で、ESSAPはアスンシオン市・アスンシオン近郊及び地方都市で、上下水道に係る各種重要プロジェクト事業を実施している。

3. 過去の協力実績

3.1. アスンシオン上水道整備事業 PGP-12（円借款）

LA署名：1995年9月

協力期間：1995年～1999年

内容： ビニヤス・クエ送水ポンプ場、送水管の整備拡充、送水管新設10路線（約54Km）、配水センター（貯水池、高架タンク、配水ポンプ施設拡張・新設（11カ所）、配水網・給水施設（配水網、給水装置・水道メーター）整備拡充等が行われ、これによってアスンシオン首都圏の上水道普及率は63%（1993年）から80%（2005年）に改善した。

借款承諾額 6,068 百万円 / 実行額 5,509 百万円



1. ビニヤス・クエ浄水施設 2. 送水ポンプ室 3. Km2 配水施設・タンク 4. ロマプタ送水ポンプ室

3.2. 配水網管理技術強化プロジェクト（円借款付帯・技プロ）

協力期間：2011年3月～2014年3月

内容：本プロジェクトは、ESSAPの配水網管理技術の能力強化、特に無収水管理及び水圧管理の能力向上を目的として実施した。具体的には、研修を通じてESSAP本部スタッフの理論面での能力強化を図り、配水網管理技術指針を策定するとともに、同指針を活用し、ESSAP がアスンシオン首都圏の配水網整備計画の策定を支援した。更に、モデル地区における無収水管理及び水圧管理に係る実地訓練を行い、その結果を活かして現場で使用するマニュアルとして取り纏めることにより、実践面でのESSAP 本部スタッフの対応能力強化を図った。加えて、配水網管理技術を修得したESSAP 本部技術者が、ESSAP 地方支局の技術者に対して技術移転を行い、ESSAP全体の配水網管理技術が強化された。

協力金額：（423,232 千円）



配水網整備



水圧管理



水道メーターの点検



漏水探知

3.3. 配水網管理技術強化アドバイザー（個別案件・専門家）

協力期間：2016年2月～2017年10月

内容：「配水網管理技術強化プロジェクト」の成果を踏まえ、更に、ESSAPの給水システムの改善に向けた取り組みを支援するため、専門家が派遣された。また、JICAの協力を背景にIDBもESSAPの給水システムの改善に向けた技術協力を行っており、JICA専門家は、IBDが実施する首都圏配水網の再編・更新を目的とした基礎調査・活動、そして配水網更新計画に対する助言等を行った。



専門家による配水網確認

4. 上記以外の協力

ESSAPは、コンセプション市、ピラール市、コネルオビエド市の上水需要を満たすための、無償資金協力案件形成を促進した。